

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 26 年 6 月 30 日

鳥取県知事 殿

提出者 パナソニック環境エンジニアリング株式会社

住所 大阪府吹田市垂水町3-28-33

氏名 大阪支店 支店長 村澤浩一郎

電話番号 06-6338-1864

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成25年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

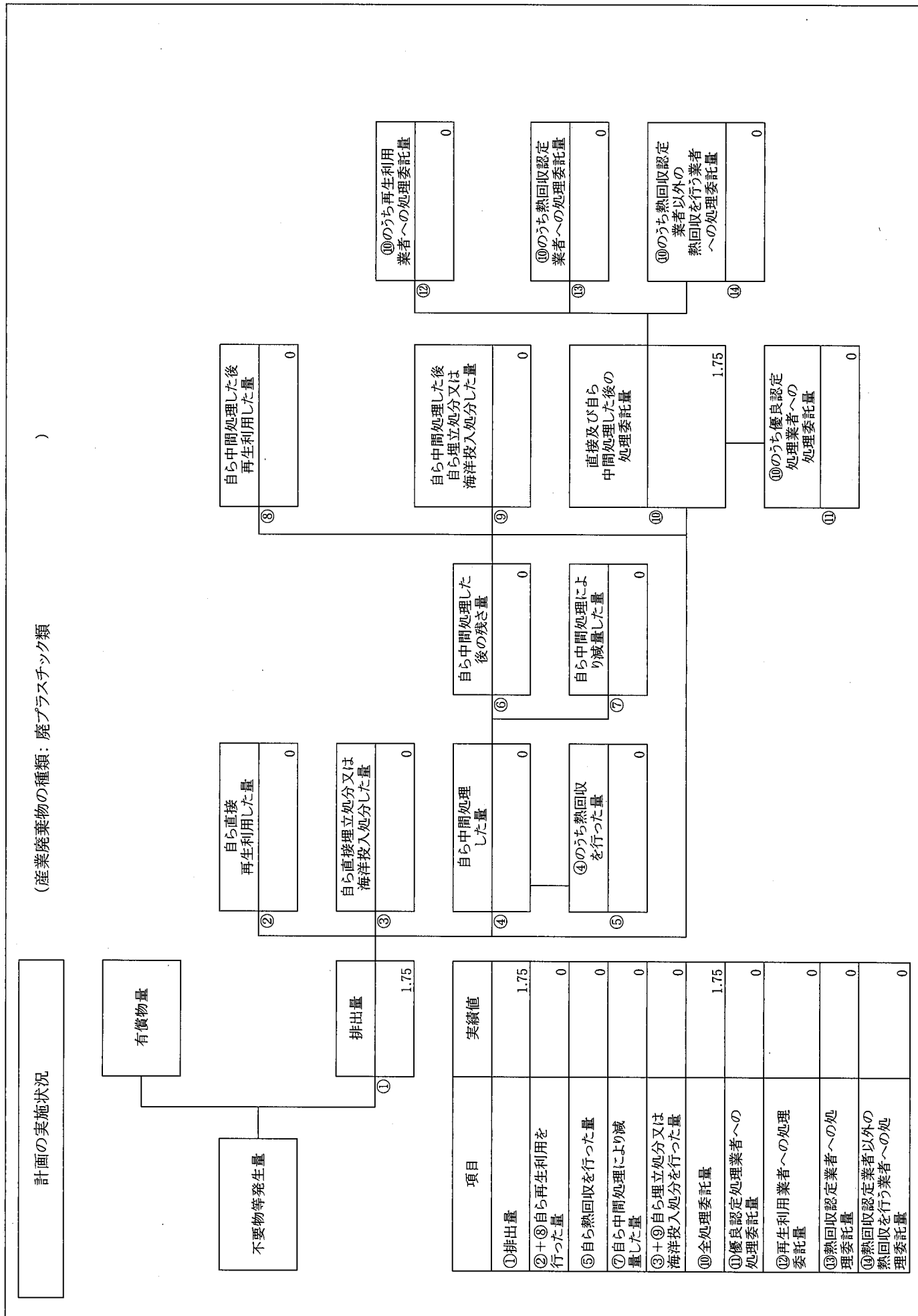
事業場の名称	パナソニック環境エンジニアリング株式会社 大阪支店
事業場の所在地	大阪府吹田市垂水町3-28-33
事業の種類	08 設備工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	0 t	全処理委託量	0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

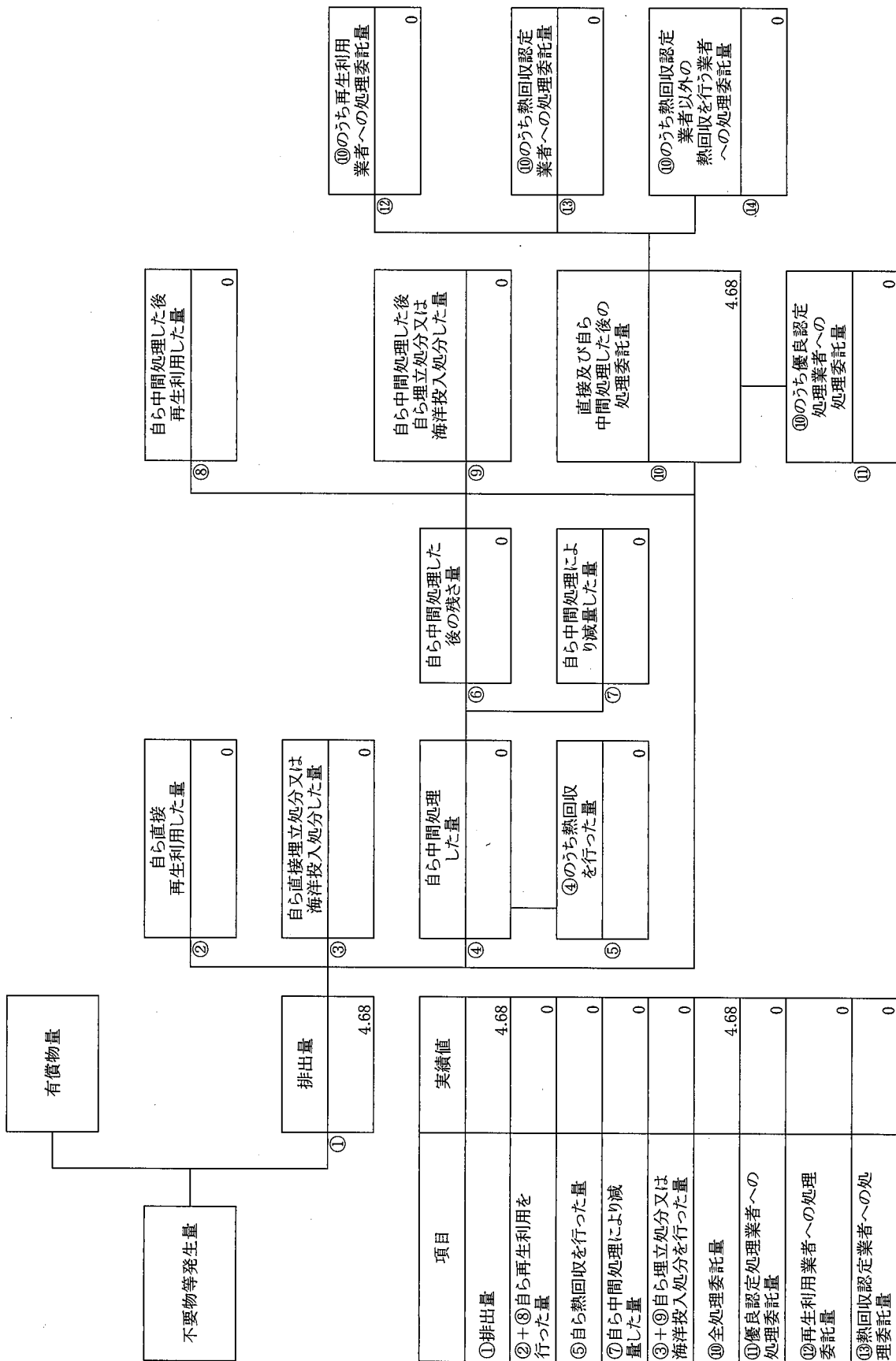
※事務処理欄

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



(産業廃棄物の種類: 木くず)

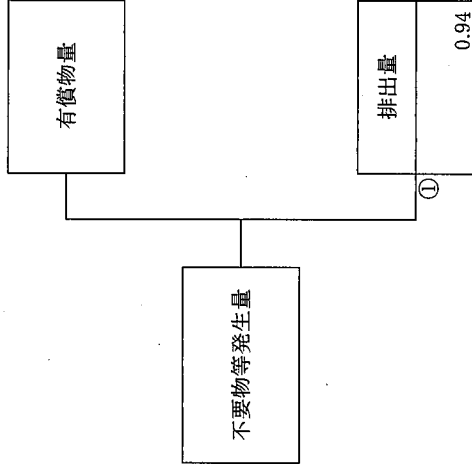
計画の実施状況



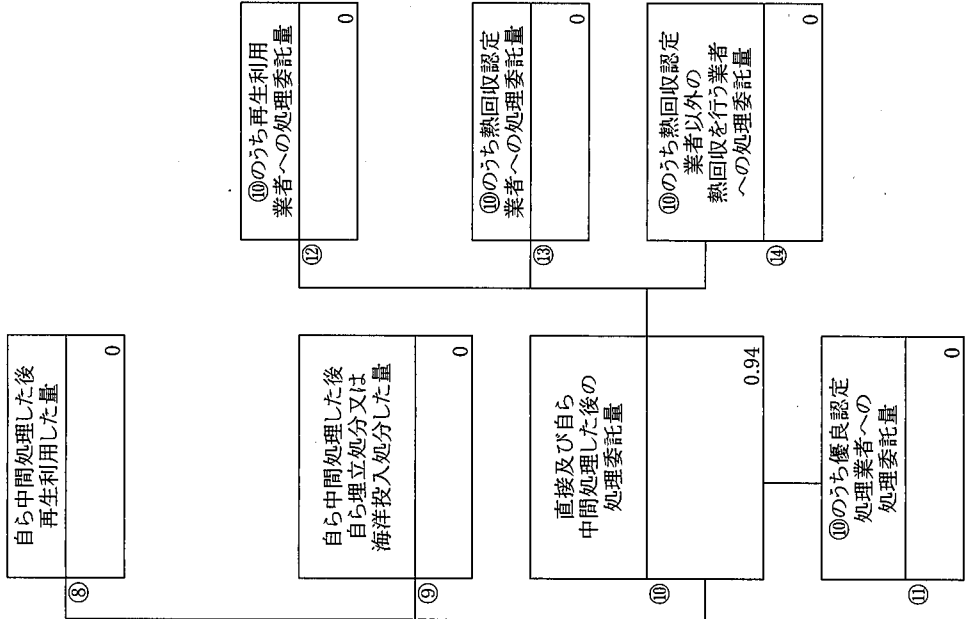
項目	実績値
①排出量	4.68
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	4.68
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：金属くず)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.94
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.94
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭	⑩のうち熱回収を行う業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
---	---------------------	---

(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量
0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量
0

① 排出量
6

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
0

⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量
0

項目	実績値
① 排出量	6
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	6
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
0

④ 自ら中間処理した量
0

⑦ 自ら中間処理により減量した量
0

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
0

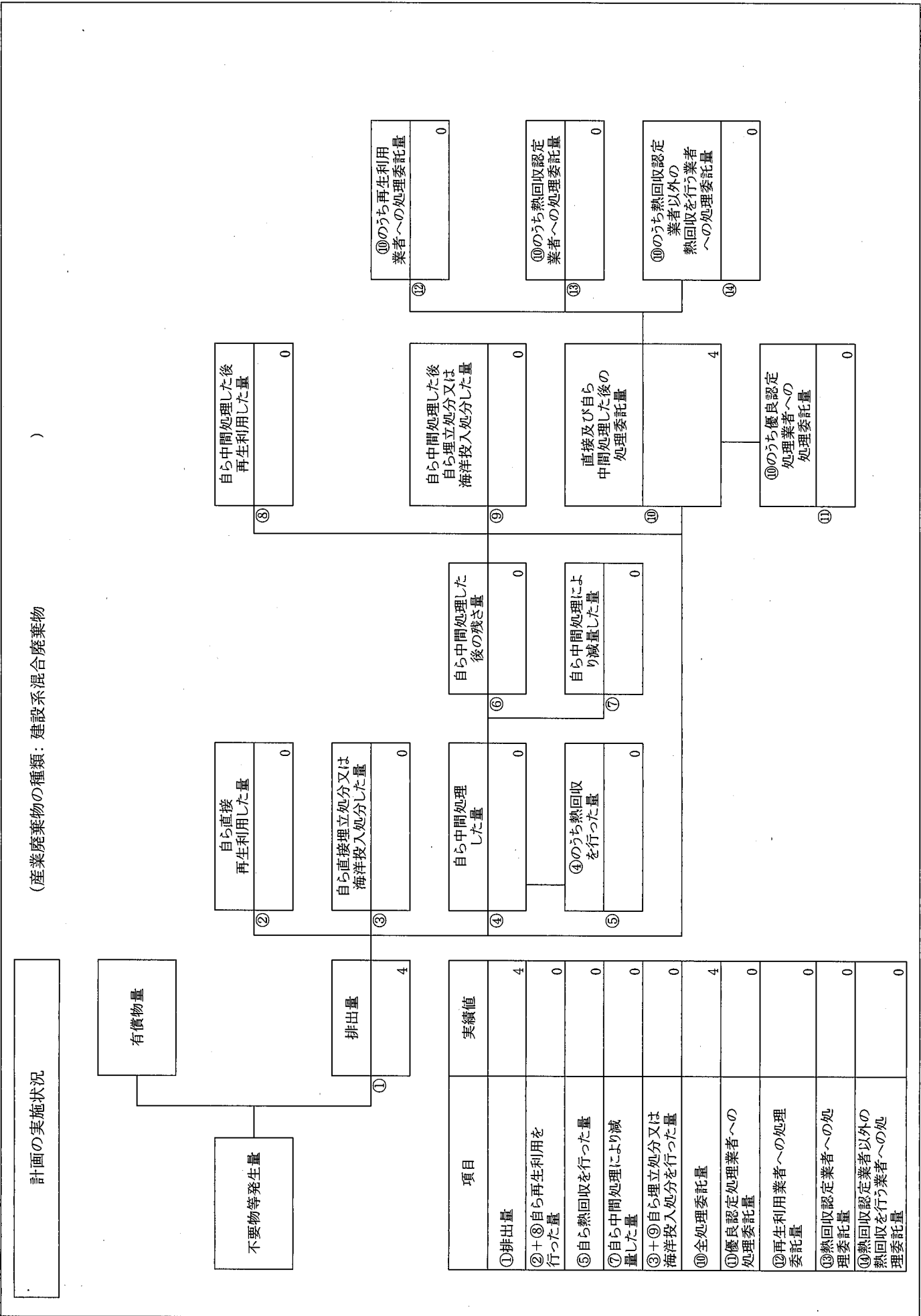
⑤ ④のうち熱回収を行った量
0

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
6

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
0

(産業廃棄物の種類：建設系混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	4
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の [集 計 用 シ ー ト]

提 出 者

住所	名 称	組織形態	電話番号	FAX	電子メールアドレス
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	株式会社 〇〇〇	株式会社	03-1234-5678	03-1234-5679	〇〇〇@〇〇〇.co.jp
代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〇〇〇株式会社	〇〇〇株式会社	03-1234-5678	03-1234-5679	〇〇〇@〇〇〇.co.jp

産業廃棄物の種類 コード	名 称	社 会 的 責 任										⑤-⑩	⑥-⑩			
		① 排出量 (t)	② 自ら回収 した量 (t)	③ 自ら回収 した量 (t)	④ 自ら回収 した量 (t)	⑤ 自ら回収 した量 (t)	⑥ 自ら回収 した量 (t)	⑦ 自ら回収 した量 (t)	⑧ 自ら回収 した量 (t)	⑨ 自ら回収 した量 (t)	⑩ 自ら回収 した量 (t)					
100	燃焼残渣	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200	汚泥	1.75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
300	油															
400	酸															
500	アルカリ															
	廃プラスチック類															
	400 廃プラスチック類															
	743 廃プラスチック類(石炭系)															
	700 紙くず															
	800 木くず															
	900 繊維くず															
	1200 金属くず															
	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず															
	1300 陶磁器くず															
	137 窯石屑															
	740 びんくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず(石炭系)															
	がれき類															
	1500 その他のがれき類															
	150 コンクリート															
	1507 アスファルト・コンクリート															
	7440 64 石炭系(石炭系)															
	建設系混合廃棄物															
	2010 建設系混合廃棄物 (安全型)															
	2020 建設系混合廃棄物 (管理型)															
	2410 建設系混合廃棄物 (石炭系)															
	合計	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注1) ①～⑩は廃棄物の種類別排出量、⑪～⑭は小規模以下3所までが対象。
(注2) ①～⑩の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に記し、直接追加入力するとともに、第2部も追加してください。